

岐阜県嚥下障害研究会
モグモグ通信
 No. 16 (2010. 6 発行)

第13回学術講演会は、11月に大垣にて開催予定です。



発行所：岐阜県嚥下障害研究会
 事務局：木沢記念病院 ST室

摂食症例発表
 を振り返って



大垣特別支援学校
 藤井 幸美

4月当初のA君は、地域の小学校から本校中学部へ入学したばかりで、とても不安を感じているようでした。食べることもまた然りで、私たちもどのように摂食指導をしたらよいのか手探りが続いていました。それでもとにかく、まずはA君との信頼関係作りから始めました。例えばA君の気持ちに寄り添いながら姿勢の支援を行うことにより、自分の好きな姿勢ばかりではなく、相手の支援も受け入れられるようになってきた彼の姿に気づきました。

食べる時ももちろんですが、学校生活全般でA君との信頼関係を大事にし、A君が思いを表出する機会を増やしていきました。A君の表情やしぐさなどから、支援者が気持ちを汲み取り、それに応えるやりとりをしていきました。そうしていくうちに、A君について「今どうしたいのかな」「こうしてほしいのかな」が、「今こう思っているんだろうな」「こうしたいんだろうな」に変わっていきました。だんだん、職員がA君について理解が深まってきたのです。

一回目の勉強会后より、自食を中心とした支援を行うことにしました。気持ちの安定で悪戦苦闘していた私たちは、「A君が自食するの?」という気持ちでした。ところがやってみたら、握れる握れる!自分の手を動かし、自分で食べていくA君を見て、彼のできる力の大きさを感じました。慣れない場所ではあまり食が進まず、初めの頃にはなかなか食べられなかったA君が、給食ではなん

日時：平成21年10月31日(土)
 平成22年 3月 7日(日)
 場所：岐阜県立大垣特別支援学校
 助言者：野沢 由紀子氏(信濃医療福祉センター)

と主菜から果物やゼリー等までほぼ完食できるようになりました。最終的にはスプーンのグリップを掴み、食べ物を取り込み、スプーンを抜く動きが見られるようになったのです。白ご飯など混ぜていない物を好んで食べていたのが、自食を始めた頃から、カレー、スパゲティー等、混ぜている物も食べるようになってきました。かみかみの動きが出た時には、嬉しい声を上げていました。

摂食を通して育った身近な教師に対する安心感を軸にしながら、A君はまだまだ成長しています。どんどん伸びていく彼の姿が、これからも楽しみです。





日時：平成22年3月7日(土)
 場所：木沢記念病院 中部療護センター
 講師：大川靖子氏(言語聴覚士)、田中さとみ氏(摂食嚥下認定看護師)
 渡部舞子氏(言語聴覚士)、戸田敦子氏(歯科医師)
 植木敏子氏(摂食嚥下認定看護師)

みんなに義歯を！！

岐阜県立飛騨寿楽苑
 管理栄養士 山腰 記子

平成21年度第3回成人勉強会は「症例発表とミニ講演」ということで、5人もの先生方にお話をいただけるという、大変、有意義な勉強会でした。

昨年度、私たちの施設では誤嚥について取り組みを行いました。しかし、誤嚥を考える際に『摂食・嚥下』について分かっていないといけないということに気づき(今さらですが・・・)、8月の勉強会より参加させていただいています。勉強会の内容を全て自分のものにするには中々出来ませんが、毎回、必ず何か一つは施設に持ち帰って情報提供することを目標にしています。

今回の勉強会の中で特に印象に残っていることは戸田先生の講義で先生がおっしゃられた、『せめて、上顎の義歯だけでも入れて欲しい！それは経管栄養の方でも同じで、そうすることで口腔内乾燥や舌根沈下も防げます。』ということです。『う』の発音をする時に舌が上顎の歯に当たっていて、食塊形成する上において必要なだけでなく、送り込みにも影響があるとのことでした。義歯の役割は咀嚼だけでなく、嚥下にも関わっている。ということがあらためて分かりました。

施設には義歯が合わなくなっている方、認知症により義歯を入れるのを嫌がられる方などがいますが、義歯の必要性を今一度考えたいと思いました。また、経管栄養の方の舌根沈下や口腔内乾燥についても頭をかかえていましたが、義歯を入れることで変わるかもしれない！と、解決策が少しみえたように思います。

私の勤務する施設にはS Tはおらず、できるこ

とは限られてきますがこうして毎回、勉強会に参加させていただくと私たちでもできることがたくさんあることに気が付きます。小さいことから少しずつ取り組んでいきたいと思ひます。ありがとうございました。



戸田氏 田中氏 植木氏 渡部氏 大川氏

～事務局便り～年会費納入のお願い！

年会費：1,000円

納入期限：8月末日まで

振込先：郵便振替 加入者 岐阜県嚥下障害研究会
 口座番号 00890-3-114142

- * 同封の郵便振込用紙をご利用ください。
- * 通信欄に「〇〇年度分会費」とご記入願ひます。
- * “振替用紙の控え”をもって 会員証とします。
- * 2年間会費を滞納すると、退会となります。

(注) 未入会者は 入会申込み手続きが 別途必要！
 問合わせ：木沢記念病院S T室 研究会事務局まで

■小児第5回勉強会 シンポジウム

日 時 : 平成 22 年 3 月 20 日 (土) 場 所 : 岐阜県立希望が丘学園
 テーマ:「脳性麻痺児の摂食・コミュニケーション支援を考える ～各ライフステージからの提言～」
 講 師 : 幼児期:野沢 由紀子氏(信濃医療福祉センター言語聴覚士)
 学齢期:豊島 義哉氏(木沢記念病院 言語聴覚士)
 成人期:寺田 美智子氏(ESPA(エスパ有限責任事業組合) 言語聴覚士)
 総 論:椎名 英貴氏(森ノ宮病院 言語聴覚士)
 山川 眞千子氏(日本ボバース研究会 言語聴覚士)
 協 力 : 日本ボバース研究会小児 NDTST ミーティング



研究会新役員紹介 (任期:平成 22 年 4 月~平成 25 年 3 月)

1	会 長	豊島 義哉	言語聴覚士	木沢記念病院 総合リハビリ 課長
2	副会長	玄 景華	歯科医師	朝日大学歯学部 障害者歯科学分野 准教授
3	副会長	加藤 孝憲	言語聴覚士	土岐市立総合病院 リハビリ部 主任
4	理 事	山森 亜美	言語聴覚士	木沢記念病院 総合リハビリ 主任
5	理 事	河村 二郎	歯科医師	岐阜県歯科医師会 地域医療委員会
6	理 事	田本 朋巳	作業療法士	県立希望が丘学園 訓練指導課 課長補佐
7	理 事	柴田 一浩	言語聴覚士	県立希望が丘学園 訓練指導課 主査
8	理 事	田中 一枝	保育士	山ゆり学園 施設長
9	理 事	安田 香実	言語聴覚士	各務原市福祉の里 つくし・たんぼぼ・さくら施設長
10	理 事	岡村 秀人	理学療法士	西美濃厚生病院 リハビリ科
11	理 事	川口 千治	歯科衛生士	朝日大学附属病院 歯科衛生部 主任
12	理 事	伊藤 仁美	管理栄養士	高木医院
13	理 事	栗木みゆき	歯科衛生士	多治見口腔ケアグループ はねっと 代表
14	理 事	横井 葉子	歯科衛生士	岐阜県歯科衛生士会 副会長
15	理 事	阿部 忍	言語聴覚士	サンバレーかかみ野 リハビリ部リーダー
16	理 事	植木 敏子	看護師	高山厚生病院 看護部主任 摂食・嚥下障害看護認定看護師
17	理 事	品川康一郎	言語聴覚士	木沢記念病院 総合リハビリ
18	監 事	長谷川信乃	歯科医師	朝日大学歯学部 小児歯科学分野 講師
19	監 事	鈴木 勝	言語聴覚士	山内ホスピタル リハビリ科

平成22年度 研修会 年間スケジュール

都合により、日時・場所・内容・講師などを変更する場合があります！

成人部門

●摂食・嚥下リハ 初級課程 講習会

日時：平成22年8月8日（日）10時～15時半
会場：木沢記念病院 中部療護センター 3階 討議室
（美濃加茂市古井町）
参加費：会員 1,000円 非会員 3,000円

■第1回勉強会

日時：平成22年9月26日（日）午後
会場：介護老人保健施設サンバレーかかみ野
各務原市須衛町3-136
（関インターから車で5分）

内容：「おいしく食べる喜びを」

～高齢者ソフト食の調理～

両講師はサンバレーかかみ野のソフト食導入に関わり、現在も改良・開発にご尽力されておられます。今回ソフト食の紹介と調理の実演実習を行い、皆様には実際の調理を体験・試食して頂きます。

講師：原川美穂氏 エームサービス（株）管理栄養士
曳田のぞみ氏 介護老人保健施設サンバレー
かかみ野管理栄養士

参加費：会員 2,000円 非会員 3,000円

■第2回勉強会（予定）

日時：平成22年 秋季
会場：木沢記念病院中部療護センター 3階 討議室
内容：第2弾「呼吸器の解剖生理、呼吸リハビリ、
頸部聴診法の実際」

■第3回勉強会

日時：平成23年1月30日（日）
会場：木沢記念病院 中部療護センター 3階 討議室
内容：歯科医師、歯科衛生士による口腔ケアの理論
と実際
講師：高木宣雄氏（岐阜県歯科医師会理事）
長縄弥生氏（歯科衛生士 愛知県がんセンター）
栗木みゆき氏（歯科衛生士 研究会理事）

■第4回勉強会

日時：平成23年3月5日（土）14時～16時

会場：木沢記念病院 中部療護センター 3階 討議室
内容：「症例発表とミニ講演」（予定）
参加費：会員 500円 非会員 1,000円

小児部門

■第1回勉強会（通算 第31回）

日時：平成22年6月5日（土）10時～17時
内容：「口腔機能と栄養・調理・食形態」（実習あり）
講師：豊田市こども発達センター 給食チーム4名
定員：45名

会場：可児市福祉センター 2階 視聴覚室・調理室

■第2回勉強会（通算 第32回）

日時：平成22年7月頃の 土曜日
内容：「小児のVF・VE検査について
～診かたと基礎知識～」（仮題）

講師：玄景華氏（朝日大学歯学部 准教授）・他
定員：50名 会場：朝日大学（予定）

■第3回勉強会（通算 第33回）

日時：平成22年11月7日（日）
内容：「脳性麻痺児の日常生活における支援」（仮題）
講師：野口和則氏（心身障害児総合医療療育センター OT）
定員：50名 会場：県立希望が丘学園（予定）

■第4回勉強会（通算 第34回）

日時：平成23年1月頃の 土曜日または日曜日
内容：「症例検討会」
助言者：野沢由紀子氏（信濃医療福祉センター ST）
定員：50名 会場：未定

第13回 学術講演会・総会

日時：平成22年11月28日（日）9時～16時
会場：大垣市情報工房
内容：午前 特別講演）

昼時 嚥下障害補助食品&口腔ケア用品の展示
嚥下障害関連書籍類の販売

歯科衛生士による口腔ケア体験コーナー開設
午後 シンポジウム

参加費：会員 2,000円 非会員 3,000円

—編集後記— 今年度も盛り沢山の内容にて、講習会・勉強会・学術講演会を計画中です。沢山のご参加をお待ちしています。